

平成24年10月の結果 (二人以上の世帯)

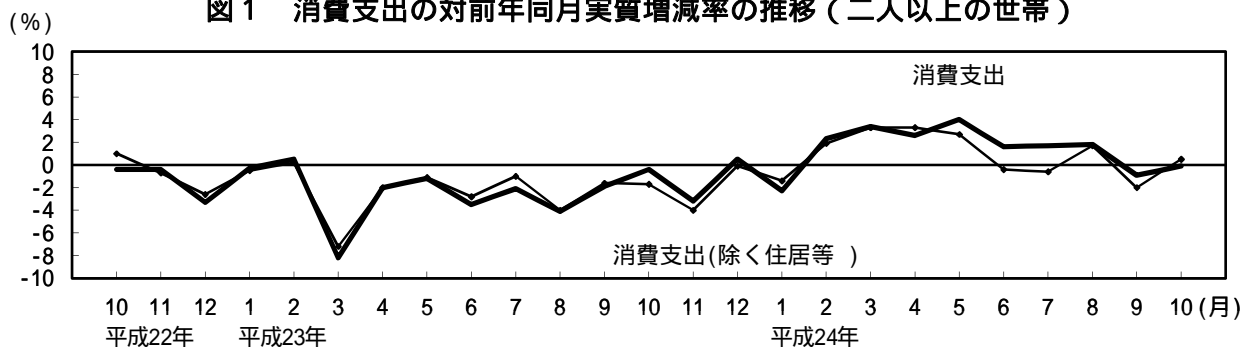
二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり	284,238 円		
前年同月比	実質 0.1%の減少 名目 0.5%の減少	前月比(季節調整値)	実質 0.6%の増加
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質 0.5%の増加 名目 0.1%の増加	前月比(季節調整値)	実質 2.0%の増加
うち勤労者世帯の実収入は、		うち勤労者世帯の消費支出は、	
前年同月比	実質 0.9%の増加 名目 0.5%の増加	前年同月比	実質 0.7%の増加 名目 0.3%の増加

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

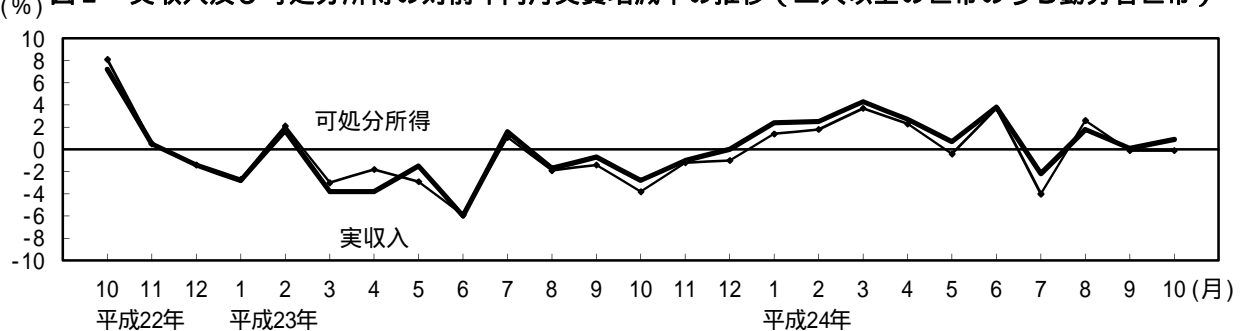
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成23年			平成24年									
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
消費支出	-0.4	-3.2	0.5	-2.3	2.3	3.4	2.6	4.0	1.6	1.7	1.8	-0.9	-0.1
消費支出(除く住居等)	-1.7	-4.0	-0.1	-1.4	1.9	3.3	3.3	2.7	-0.4	-0.6	1.7	-2.0	0.5

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成23年			平成24年									
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
実収入	-2.8	-1.0	0.0	2.4	2.5	4.3	2.7	0.7	3.8	-2.2	1.8	0.1	0.9
可処分所得	-3.8	-1.2	-1.0	1.4	1.8	3.7	2.3	-0.4	3.7	-4.0	2.6	-0.1	-0.1
消費支出	-1.8	-4.1	0.9	-2.9	2.8	4.3	3.8	0.9	2.5	1.5	0.9	0.6	0.7
平均消費性向	1.6	-2.5	0.8	-3.7	0.7	0.5	1.3	1.3	-0.6	3.9	-1.4	0.7	0.6

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成24年10月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	284,238	-0.5	-0.1	-0.1		2か月連続の実質減少
食 料	67,009	-1.9	-0.3	-0.07	<減 少> 外食,穀類など	3か月ぶりの実質減少
住 居	18,901	-13.8	-13.5	-1.04	<減 少> 設備修繕・維持,家賃地代	3か月連続の実質減少
光 熱 ・ 水 道	19,433	2.1	-1.6	-0.11	<減 少> ガス代,電気代	5か月連続の実質減少
家具・家事用品	10,861	10.0	12.0	0.41	<増 加> 寝具類,家庭用耐久財など	3か月連続の実質増加
被服及び履物	12,195	-6.9	-6.7	-0.31	<減 少> 和服,洋服など	6か月連続の実質減少
保健医療	13,768	3.7	4.1	0.19	<増 加> 医薬品,保健医療用品・器具など	6か月連続の実質増加
交通・通信	40,300	8.7	7.8	1.02	<増 加> 交通,通信など	9か月連続の実質増加
教 育	14,951	2.6	2.2	0.11	<増 加> 授業料等	3か月ぶりの実質増加
教 養 娛 楽	28,203	-2.6	-0.6	-0.06	<減 少> 教養娯楽用耐久財,書籍・他の印刷物など	5か月連続の実質減少
その他の消費支出	58,616	-1.4	(-1.0)	(-0.22)	<減 少> こづかい,交際費	3か月ぶりの減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 減少項目 >

実質寄与度

設備修繕・維持	[-0.60]	設備器具,給排水関係工事費
家賃地代	[-0.45]	公営家賃,民営家賃
教養娯楽用耐久財	[-0.19]	パーソナルコンピュータ,カメラ
外食	[-0.18]	洋食,ハンバーガー

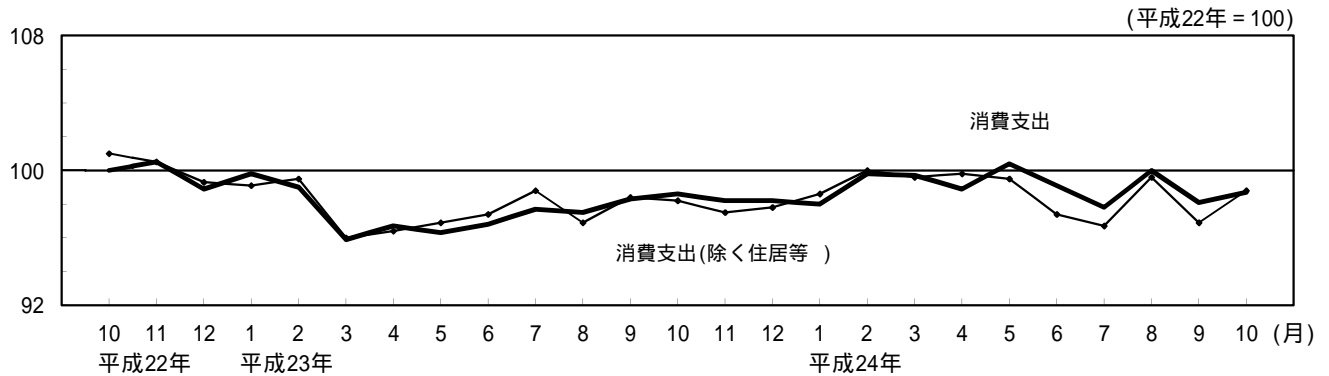
< 増加項目 >

交通	[0.44]	鉄道通勤定期代,航空運賃
通信	[0.43]	移動電話通信料,固定電話通信料
授業料等	[0.27]	私立大学,私立小学校
野菜・海藻	[0.23]	トマト,他の葉茎菜
教養娯楽サービス	[0.22]	外国パック旅行費,国内パック旅行費
自動車等関係費	[0.17]	自動車購入,自動車等関連用品

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成23年			平成24年									
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
消費支出	98.6	98.2	98.2	98.0	99.8	99.7	98.9	100.4	99.1	97.8	100.0	98.1	98.7
対前月変化率(%)	0.3	-0.4	0.0	-0.2	1.8	-0.1	-0.8	1.5	-1.3	-1.3	2.2	-1.9	0.6
消費支出(除く住居等)	98.2	97.5	97.8	98.6	100.0	99.6	99.8	99.5	97.4	96.7	99.6	96.9	98.8
対前月変化率(%)	-0.2	-0.7	0.3	0.8	1.4	-0.4	0.2	-0.3	-2.1	-0.7	3.0	-2.7	2.0

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成24年10月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	482,101	0.5	0.9	0.9	3か月連続の実質増加
世 帯 主 収 入	349,609	-1.5	-1.1	-0.81	4か月連続の実質減少
定 期 収 入	343,738	-1.6	-1.2	-0.90	6か月連続の実質減少
配 偶 者 の 収 入	54,226	8.1	8.5	0.89	11か月連続の実質増加
う ち 女 性	53,697	8.6	9.0	0.93	12か月連続の実質増加
他の世帯員収入	8,449	12.0	12.4	0.20	18か月ぶりの実質増加
非 消 費 支 出	81,039	5.4	-	-	2か月連続の増加
可 処 分 所 得	401,061	-0.5	-0.1	-	2か月連続の実質減少
消 費 支 出	315,161	0.3	0.7	-	9か月連続の実質増加
平均消費性向(%)	78.6	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、74.0%で、前月に比べ、0.7ポイントの低下となった。
		78.0	0.6		